

## 令和5年度選考採用（語学選考）の実施について

- 1 採用機関 東北公安調査局、中部公安調査局、近畿公安調査局
- 2 公募の内容 法務事務官（公安調査官／係員級）選考採用
- 3 採用予定人数 各採用機関とも若干名
- 4 採用予定時期 令和6年6月1日  
※ ただし、採用時期が前後することもあり得ます。
- 5 職務の内容及び待遇等
  - (1) 国内外の公安情報の収集等に従事する係員級の公安調査官（公安職俸給表（二）1級）として採用し、その後、国家公務員一般職試験（大卒程度試験）合格者相当として任用します。
  - (2) 上記採用機関での採用になります。その後、公安調査庁（本庁）、全国の公安調査局・公安調査事務所等に異動することがあります。
  - (3) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき、これまでの経歴などを考慮して決定・支給されます。本人及び勤務官署に応じ、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当等の諸手当が支給されます。

### 〈大卒者・給与例〉

- 大学卒業後、民間企業等で正社員として5年間勤務した職務経歴を有する場合：288,144円
  - 大学卒業後、民間企業等で正社員として10年間勤務した職務経歴を有する場合：305,196円
- ※ 上記はいずれも近畿公安調査局で採用された場合（扶養親族なし、税控除前）

- (4) 勤務時間は、1週間当たり38時間45分、原則として土・日曜日や祝日等の休日は休みです。休暇には、年20日の年次休暇（6月1日採用の場合、採用の年は12日。残日数は20日を限度として翌年に繰り越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引等）、介護休暇があります。また、ワークライフバランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。
- (5) 健康保険・厚生年金保険は、国家公務員共済組合法に基づき、国家

公務員共済組合に加入します。

- (6) 公務災害、通勤災害に基づく負傷等の場合は、国家公務員災害補償法により補償されます（労災保険への加入はありません）。

## 6 応募資格

次の(1)及び(2)の両方に該当する者。

- (1) 平成14年4月1日以前生まれで大学、短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者又はこの者と同等の資格があると認められる者。  
(2) 下記7の「求める人材」欄の(1)から(4)のいずれかに該当し、かつ(5)及び(6)の両方に該当する者。

※ なお、以下に該当する方は応募できません。

- ① 日本の国籍を有しない者  
② 国家公務員法第38条の規定により、国家公務員となることができない者
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
  - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
  - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）  
④ 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に達する者（令和6年度における定年年齢は61歳）

## 7 求める人材

次の(1)から(4)のいずれかに該当し、かつ(5)及び(6)の両方に該当する者。

### (1) アラビア語

ア 難易度の高い文章を理解し、翻訳できる能力を有する者（実用アラビア語検定3級（※現在、実施されておりません）の資格を有する者又はこれに相当する能力を有する者）

イ 中東・北アフリカ等の政治・経済・社会情勢及び文化に関する広範な知識を有する者

### (2) ロシア語

ア 難易度の高い文章を理解し、翻訳できる能力を有する者（ロシア語能力検定試験２級以上の資格を有する者又はこれに相当する能力を有する者）

イ C I S地域の政治・経済・社会情勢及び文化に関する広範な知識を有する者

(3) 中国語

ア 難易度の高い文章を理解し、翻訳できる能力を有する者（中国語検定試験２級以上の資格を有する者又はこれに相当する能力を有する者）

イ 中国の政治・経済・社会情勢及び文化に関する広範な知識を有する者

(4) 韓国語

ア 難易度の高い文章を理解し、翻訳できる能力を有する者（韓国語能力試験５級以上の資格を有する者又はこれに相当する能力を有する者）

イ 朝鮮半島の政治・経済・社会情勢及び文化に関する広範な知識を有する者

(5) 高いコミュニケーション能力を有し、語学能力を駆使して国内外の公安情報の収集等に積極的に取り組める者

(6) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者

## 8 選考日程

受付期間	令和６年４月１５日（月）（必着・締切日厳守）
第１次選考	令和６年４月中旬（予定） ※合格者に対してのみ、第２次選考進出の連絡をします。
第２次選考	令和６年４月下旬（予定） ※合格者に対してのみ、第３次選考進出の連絡をします。
第３次選考	令和６年４月下旬（予定） ※合格者に対してのみ、連絡します。

## 9 選考方法

第１次選考	書類選考
第２次選考	筆記及び面接試験（語学能力及び人柄、対人能力等についての試験）
第３次選考	最終面接試験（人柄、対人能力等についての試験）

※ 試験地：第2次及び第3次選考は各採用機関で実施（予定）

## 10 応募方法

希望する採用機関に対し、次の必要書類を簡易書留又は電子メールで送付してください。なお、郵送での応募に当たっては、封筒に「語学選考採用関係書類在中」と朱書きしてください。

なお、複数の採用機関に応募することはできません。

### 【必要書類】

#### (1) 履歴書

ア 様式自由（市販のものも使用可）

イ 顔写真（3か月以内に撮影したカラー写真）を貼付

ウ 中学卒業以降の学歴、職歴、賞罰を記載

#### (2) 職務経歴書又は活動経歴書（任意の様式により具体的な職務／活動内容を記載）

#### (3) 語学資格の証明書（写し）又は語学能力を証明できる資料

(3)の提出が困難な場合は、語学の履修状況を記載したもの（A4版1枚程度）を提出願います。

#### (4) 志望動機（A4版1枚程度）

※ 志望動機は可能な限りPCで作成・印刷したものを提出願います。

※ 第2次選考に進まれる方には、第2次選考当日、戸籍謄本1通（発行日から3か月以内のもの）を持参していただきます（確認後返却します）。

※ 最終合格後に、応募資格を満たしていることを確認するため、在職証明書等を提出いただきます。必要書類を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている場合には、採用が取り消される場合があります。

※ 提出された書類の返却はいたしませんので、あらかじめ御了承ください。

### 【送付先】

採用機関	所在地（応募書類送付先）	連絡先
東北公安調査局	〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町7-25 仙台第3法務総合庁舎 メールアドレス	総務部人事担当 022-721-2704

	psia_recruit_tohoku@i.moj.go.jp	
中部公安調査局	〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸4-3-1 名古屋法務合同庁舎B棟2階 メールアドレス psia_recruit_chubu@i.moj.go.jp	総務部人事担当 052-951-4531
近畿公安調査局	〒540-0008 大阪府中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎内 メールアドレス psia_recruit_kinki@i.moj.go.jp	総務部人事担当 06-6943-7771